

事業番号	09 04 24	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	乳用牛群検定普及定着化事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:enchiku@pref.nagano.lg.jp">enchiku@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	S50 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○多くの酪農家は、毎月牛群検定を自ら実施して乳量、乳質等に関するデータを活用した飼養管理をおこない乳量乳質の向上が図られている。</p> <p>○繁殖管理においては種付け適期が把握でき、バランスよい交配で優秀な牛群づくりが進んでいる。</p> <p>○牛群検定を実施している酪農家は、経産牛1頭当たり乳量が、年平均で9500kgに達している。</p>												
現状(予算編成時)	<p>○乳用牛群検定実施農家は105戸で、酪農家の26%程度となっている。頭数は約4300頭で全頭数の35%であり、都府県平均の45%よりやや低い。</p> <p>○一方、飼料価格の高騰などから酪農家の生産性を高める努力がさらに必要で、その取組には牛群検定が欠かせない。</p> <p>○検定データは複雑多岐にわたるため成績データを活かしきれていない場合が多い。</p>												
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】										
	県民との協働による実施: 実施中		家畜改良増殖法により、国、県が積極的に取り組むこととされており、専門的技術を持った職員が情報分析等を実施して指導に当る必要がある。				・家畜改良増殖法						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乳用牛群検定農家への情報提供と巡回指導の開催 延べ60戸以上</li> <li>○ 牛群検定情報の活用研修会の開催 年7回継続実施</li> <li>○ 乳用牛群検定の普及拡大 プラス3戸</li> </ul>												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)						
		牛群検定情報の分析加工と情報提供	直接	牛群検定普及定着のため、分析結果のわかり易い加工と情報提供や牛検活用研修会を実施	439	439	439						
	合計			439	439	439							
事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算	493	443	439	439	439			目標	成果	達成状況	
		補正予算						技術改善巡回指導	延べ50戸	延べ60戸			
	合計(A)		493	443	439	439	439	活用研修会の実施	年7回	年7回			
	Aの財源	一般財源	493	443	439	439	439	牛群検定農家の拡大	新規加入3戸	新規加入3戸			
		県債	0	0	0	0	0						
		国庫支出金	0	0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0	0						
	決算額(B)		493	443									
概算人件費	職員数(人)	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35							
	概算人件費(C)	2,890	2,890	2,890	2,890	2,890							
概算事業費(B(A)+C)		3,383	3,333	3,329	3,329	3,329							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点		要求どおり											